



2021年度CO・OP火災共済等に関する研修交流会を開催しました！

2月25日（金曜日）2021年度『CO・OP火災共済等に関する研修交流会』をこくみん共済COOP 関東統括本部協働事業部、こくみん共済COOP 千葉推進本部と共催でWEB開催し、地域生協、事務局など14名の参加がありました。

こくみん共済coop 千葉推進本部杉浦事務局長より、初めにこくみん共済coopの活動に対し理解と協力をいただいていることへのお礼が述べられました。昨年6月より関東統括本部で推進体制の強化を実施した内容と千葉推進本部での今年度の実績について報告があり、今日の研修会が活発な意見交換の有意義な場となり、協働・協力関係を継続していきたいと挨拶がありました。



杉浦事務局長

こくみん共済coop 関東統括本部より以下の報告がありました。

- ①矢頭次長より、協働事業部の体制、2021年12月までの火災共済とマイカー共済の保有契約・新規契約などについて概況報告がありました。
- ②伊藤課長より、千葉県内地域生協における2021年度の取り組み状況報告と2022年度推進にあたり取り組みの提案（支援制度など）について説明がありました。



左上 矢頭次長

左下 伊藤課長 右 後藤氏

各生協からは、今年度の共済事業の推進活動と次年度に向けての目標や課題など報告がありました。コロナ禍で対面が難しい状況下でも各生協でパンフレットやチラシ、電話や郵送でのお知らせ活動などをしながら、内部での学習会をおこない火災共済提案ができる体制づくりをしています。次年度も組合員さんのニーズに応え組合員さんの暮らしに寄り添い、お役立ちを最優先として共済推進活動をしていきたいと報告がありました。

今回の研修交流会はWEBでの開催でしたが、コロナ禍の研修や推進の方法、対応など各生協の課題などについて質疑を含めて幅広い交流をしました。

千葉県生協連上山専務理事より、コロナ下で組合員さんと話す機会も減る中でも、組合員さんに寄り添った商品のお勧め活動ができるように、こくみん共済coopと各生協が連携して毎年このような顔の見える関係の研修・交流会を継続して開催していきたいと、あいさつがあり終了となりました。